

# 7月 学校だより

尼崎市立成徳小学校  
令和2年7月1日(水)



## 6月のできごと

校長 島多 峰史

6月から学校が開始され、2週間の「毎日分散登校」を経て、15日(月)から全員登校が始まりました。同じ時刻に全員が登校して学校を始めることができたのは、3月2日(月)以来のことです。

さっそく5年生では分散登校期間中に、地域の方々のご指導のもと、田植えの実習が行われました。その後、4年生では、あまがさき環境オープンカレッジの皆さんのご指導のもと、環境学習が開始されています。このように、学校外の多くの方々に見守られながら学校が再開でき、たいへんうれしく思います。

6月のできごとで、最も大きなニュースは「カルガモ親子の登場」でしょう。成徳小学校は、通常からいろいろな種類の野鳥が私達の知らない間に飛んでくることがありますが、今まで兵庫県から「愛鳥モデル校」に指定されたこともあります。笠井教頭先生によると、今回、カルガモの親を初めて目撃した日は5月20日で、それから幾度か「ひょうたん池」でカルガモ(成鳥)が泳いでいる姿が見られています。まさか、そのときに、成徳小学校で抱卵しているとは誰も思いませんでした。

6月22日(月)の朝7時頃、校務員さんが「校長先生。」と叫び、私を呼びました。なんと、カルガモの親が10羽の子を引き連れて泳いでいるではありませんか。しかし、その近くでは、カラスが木にとまり、カルガモの子を狙っているところでした。急遽、ネットを張ってカラス対策をしました。

毎年、ひょうたん池に子どもが集まって賑わいを見せるのは、池に氷が張る冬の初めです。しかし、この日は朝から、池の周囲はカルガモ親子を見る子どもが(密を避けなければならないのかかわらず)たくさん集まってしまいました。最初に親鳥が発見された5月20日頃は、成徳小が臨時休校中でしたので「人があまりいなく、周囲に自然もあるから、子育てに最適な場所だ。」とカルガモの親鳥が安心して産卵したのかもしれませんが、卵から雛がかえったとたん、朝・休み時間・放課後とたくさん人が集まって来たので、「そんなはずではなかったのに。」とあって、とてもびっくりしたことに違いありません。残念ながら、その日のうちに、親子は別の場所に引っ越しをしてしまったようです。

カラス、イタチ、野良ネコ、自家用車など、敵が多い世の中でどのように過ごしているか心配ですが、「成徳小生まれ」の子ガモが、無事に親鳥になるまで成長することを祈っております。カルガモに限らず、一般的に野鳥は一度巣を作った場所や、卵からかえった場所をよく覚えており、1年後に同じ場所に戻ってくることがあります。果たして、来年は、成徳小に戻ってくるでしょうか。

今年(令和2年)も半年が過ぎてしまいました。新型コロナウイルス感染拡大を防ぐために、学習指導要領どおりの内容で学習ができなかった教科もありましたが、今まで制限していた内容を7月より一部緩和してもよいという連絡をこのたび、市教委から受けました。具体的に言えば、今まで「声を出す」学習が全くできませんでしたが、手洗い、身体的距離の確保、マスク着用、換気等の感染症対策をしっかりとった上で、できるようになりました。しかし、熱中症対策のため等で、マスクをはずさなければならない児童がいるときは、引き続き、授業内容に制限がありますので、ご理解をお願いします。



## 〈7月の行事予定〉

月	火	水	木	金
		1 視力検査 (わ・1年)	2 視力検査 (2年)	3 視力検査 (3年)
6 視力検査 (4年) 諸費振替①	7 視力検査 (5年)	8 視力検査 (6年)	9 避難訓練 (火災)	10 聴力検査 (わ・1年)
13 委員会 避難訓練 (予備日)	14 聴力検査 (2年)	15 諸費振替②	16 聴力検査 (3年) 尿検査(再)	17 聴力検査 (5年)
20	21	22	23 海の日	24 スポーツの日
27	28 給食最終日	29	30	31 終業式

〈8月の主な行事〉 3(月)：個人懇談(希望制) 4(火)：個人懇談(希望制・予備日)  
18(火)：2学期始業式 20(木)：自然学校説明会  
21(金)：修学旅行説明会 25(火)：給食開始

## お知らせ

8月3日(月)午後、個人懇談を設けています。1学期を振り返って、お子様のご様子、学習面や生活面の相談を希望されるという保護者の方は、後日配付されます「個人懇談のお知らせ」をもとに希望時間を担任までお知らせください。後日、担任から希望保護者へ懇談時間をお知らせします。

